



# 進路だより

紫原中進路指導部

2022. 2. 28

第 23 号

## ○ ラストスパート!

25日、公立高校の最終出願者数の発表がありました。夕方のテレビで、また26日の朝刊などで確認することもできましたと思います。一回目の出願者数発表のときに報道されたように、鹿児島市内の高校はその多くで出願者が集中している形になっています。つまり、鹿児島市内では、どうあっても「希望通りの進路を手にすることのできない生徒」が多く出てしまうことになります。



今回も、出願者の多い学校では、100人もの不合格者が出る学校もあります。「せめて紫原中の生徒だけは合格してほしい!」と祈っています。残りわずかです。公立高校の入試は、教科書の学習内容から出題されます。これから何か新しい物に挑戦するのではなく、「基礎内容の確認」「これまでの学習の見直し」など、確実性を高める事に時間を使っていきましょう。今が一番不安であったり、キツかったりするときだと思います。でも、ここが踏ん張りどころです。自分を信じて、目標達成に向け、やるしかない!

**逃げるな! 負けるな! そして自分を信じよう!!!**

## ○ 備えあれば憂いなし!

もし、不合格になった場合の対応も慎重に検討しててください。心のかたすみに・・・「どの私立高校へ進学するか」「公立高校第2次入学者選抜を受検するか」「開陽高校などの通信制課程に出願するか」「就職するか」等の4つが考えられます。まだ、「公立高校発表後の進路決定について」のプリント出していない人、提出をお願いします。

## ○ 公立高校入試の得点、学校提供への協力をお願いします!

公立高校の学力検査の結果を、教育委員会から出身中学校へ提供する制度があります。この制度を利用することで、学力検査の結果を把握でき、より細やかに進路指導を行うことができます。今まで先輩方にも協力いただきました。ぜひ、皆様方も、来年度以降、紫原中学校の進路指導の充実のため御協力をよろしくをお願いします。

同意書を3月2日(水)までに提出、どうかよろしくお願いします。

泣いても、笑っても、公立高校一般入学者選抜まで、あと**3日**です。

目標達成のため、集中を切らさず、死にものぐるいで、がんばっていきましょう!!

「努力すれば報われる? そうじゃない。報われるまで努力するんだ。」(リオネル・メッシ: サッカー選手)